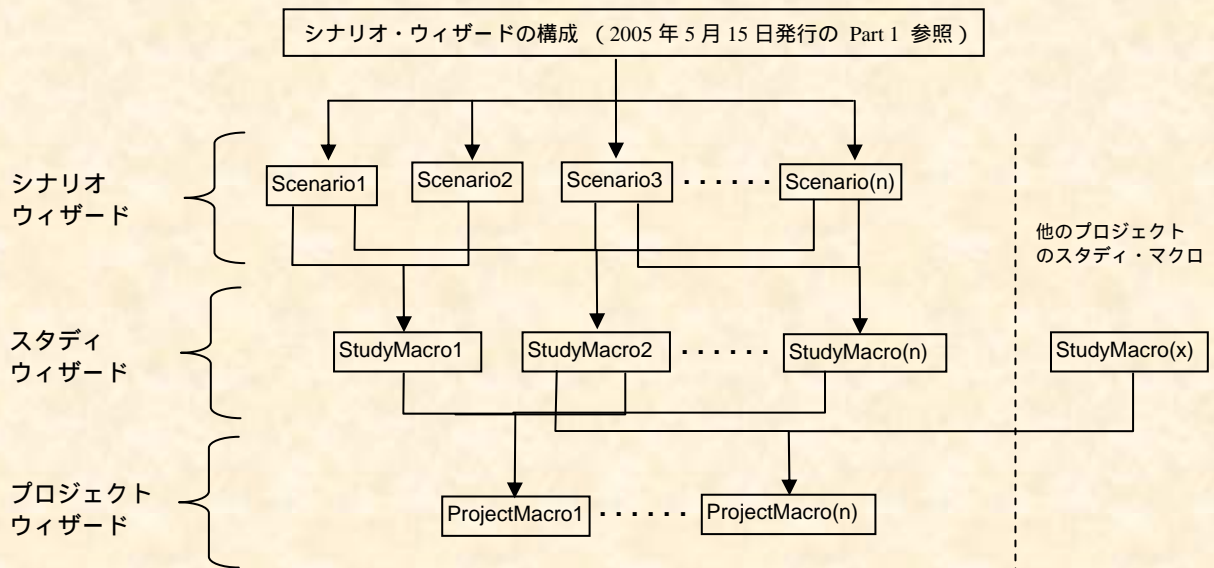


ETAP Technical Report - No. 021

Etap 5.0 ウィザード (シナリオ、スタディ、プロジェクト) Part 2




ETAP ウィザード ダイアグラム

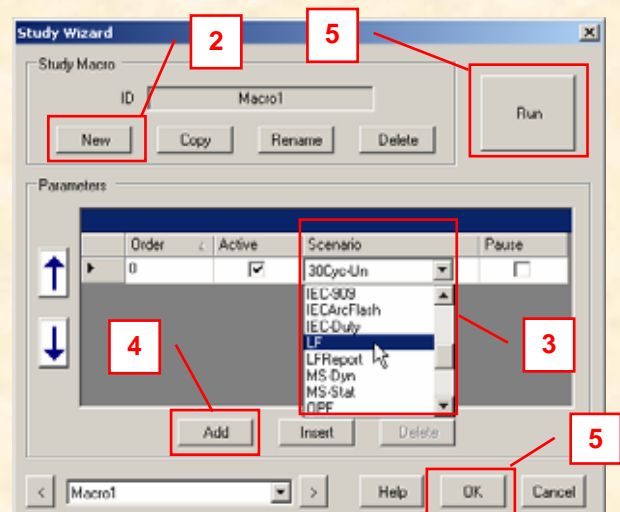
II. スタディ・ウィザードの使用法

上記の「ETAP ウィザード ダイアグラム」からも分かるように、既にシナリオが設定されていれば (Part 1 - Technical Report No. 20 参照)、幾つものシナリオをスタディマクロで設定した順序に従って実行するための「スタディ・ウィザード」を使用することができます。

スタディマクロを実行すると、そのスタディマクロに含まれている全てのシナリオを、それぞれのシナリオを決められた順序で実行し、アプトプット・レポートを作成・上書きします。


A. スタディマクロの作成:

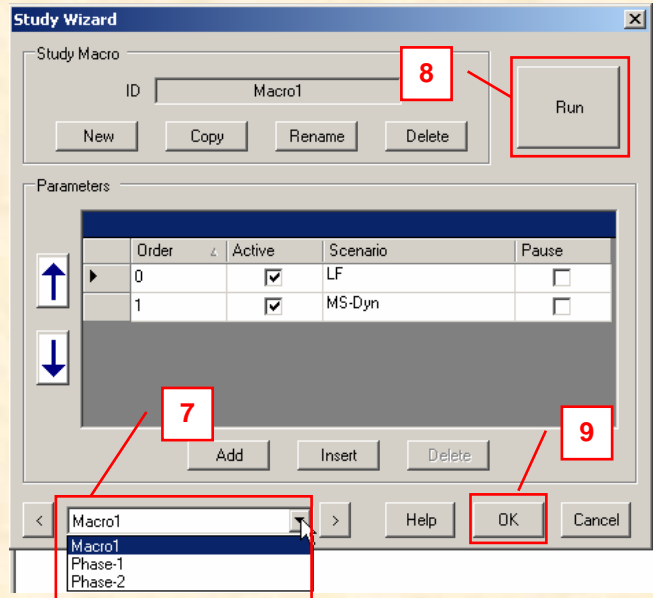
- 1) スタディ・ウィザード アイコン  をクリックする。スタディ・ウィザード エディタが開きます。
- 2) “New” ボタンをクリックする。ETAP により自動的にスタディマクロの ID が割付けられます (例 Macro1)。ID を変更する場合は “Rename” ボタンをクリックします。
- 3) “Scenario” ボックスをクリックして最初に実行したいシナリオを選択します。
- 4) “Add” ボタンをクリックして、シナリオを追加し、上記の手順 3) を繰り返します。




- 5) “Run” ボタンをクリックして、いま設定したスタディ・ウィザードを直ちに実行します。あるいは “OK” ボタンをクリックして保存しスタディマクロを閉じます。

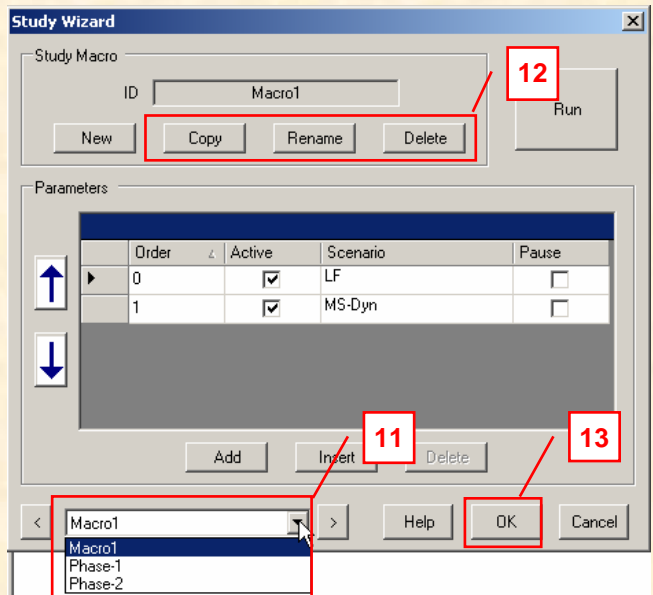
B. スタディマクロの実行:

- 6) スタディ・ウィザード アイコン  をクリックする。スタディ・ウィザード エディタが開きます。
- 7) 下部のプルダウンリストから、実行したいスタディマクロの ID を選択します。
- 8) “Run” ボタンをクリックします。
- 9) “OK” ボタンをクリックして、スタディ・ウィザードを閉じ、解析結果にアクセスします。



C. スタディマクロのコピー、名称変更、削除:

- 10) スタディ・ウィザード アイコン  をクリックする。スタディ・ウィザード エディタが開きます。
- 11) 下部のプルダウンリストから、コピー、名称変更または削除したいスタディマクロ ID を選択する。
- 12) “Copy”, “Rename” または “Delete” ボタンをクリックする。
- 13) “OK” ボタンをクリックしてスタディ・ウィザードを閉じる。



次号 Technical Report No. 022 は、Etap 5.0 ウィザード (シナリオ、スタディ、プロジェクト) Part 3 として、「プロジェクト・ウィザードの使用法」をお届けします。